

# ピースツーリズム推進懇談会（第1回）

令和元年（2019年）8月27日

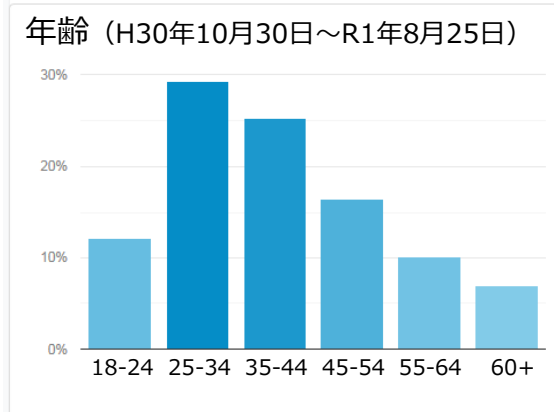
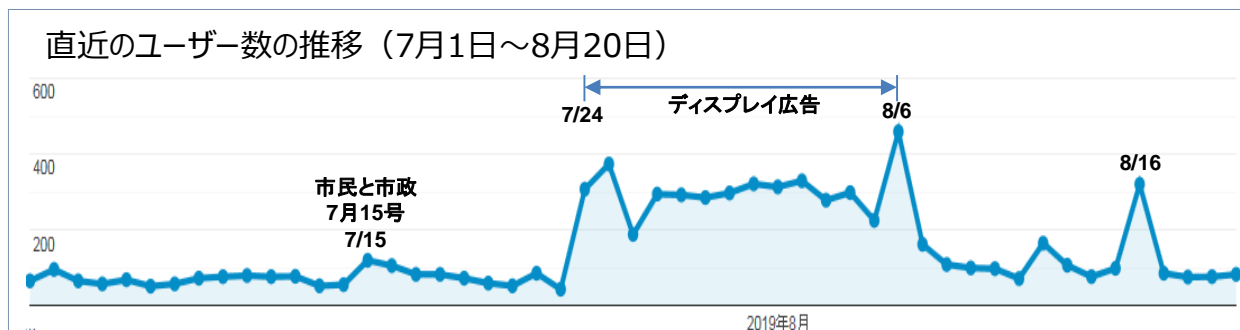
# 目次

1	ピースツーリズムWEBサイトの利用状況について	3
2	懇談会で提起された意見や提案への対応について	
(1)	前回の懇談会以降の取組	5
(2)	今後の取組予定	12
3	その他意見交換	13

# 1 ピースツーリズムWEBサイトの利用状況について

## (1) WEBサイト利用状況（平成30年10月30日～令和元年8月25日現在）

- ・ユーザー数（何人がコンテンツを見たか） 21,178人  
（海外からの閲覧：アメリカ、オーストラリア、イギリス、シンガポール、イスラエル等）
- 日別ユーザー数 最多 458人 最小 17人 平均71人
- ・ページビュー数（ページ数） 89,849ページ（1人当たり4ページ）



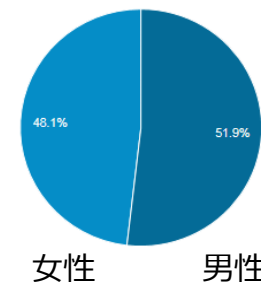
WEBサイト閲覧言語（H30年10月30日～R1年8月25日）

順位	地域	割合
1	日本語	70%
2	英語(アメリカ)	18%
3	英語(イギリス)	3%
4	英語(オーストラリア)	1%
5	イタリア語(イタリア)	1%
6	中国語(繁体字)	1%
7	ポルトガル語(ブラジル)	1%
8	ドイツ語(ドイツ)	1%
9	英語(カナダ)	1%
10	フランス語(フランス)	1%
11	ヘブライ語(イスラエル)	1%
12	その他	1%

WEBサイト閲覧地域（H30年10月30日～R1年8月25日）

順位	地域	割合
1	日本	79%
2	アメリカ	10%
3	オーストラリア	2%
4	イギリス	1%
5	シンガポール	1%
6	イスラエル	1%
7	カナダ	1%
8	香港	1%
9	イタリア	1%
10	中国	1%
11	タイ	1%
12	その他	1%

性別（H30年10月30日～R1年8月25日）



(グーグルアナリティクス参照)

## (2) WEBサイトの周知に向けた取組の実施状況

### ・リーフレット（日本語版）の作成・配架

これまでのチラシの配架に加え、リーフレット（日本語版）を作成し、観光案内所等で配架

### ・ディスプレイ広告の実施

様々なWEBサイト等の広告枠にバナーが表示される広告の実施

実施期間 令和元年7月24日～8月6日



(ディスプレイ広告バナー)

### ・広島広域観光情報サイト「ひろたび」で体験レポートを掲載

「ひろたび」の特集ページ「ぶらり ひろたび」で、ピースツーリズム体験レポートを掲載（日本語、英語）

### ・市民と市政でWEBサイトを紹介

市民と市政7月15日号でピースツーリズムの紹介に併せて、WEBサイトの紹介記事を掲載

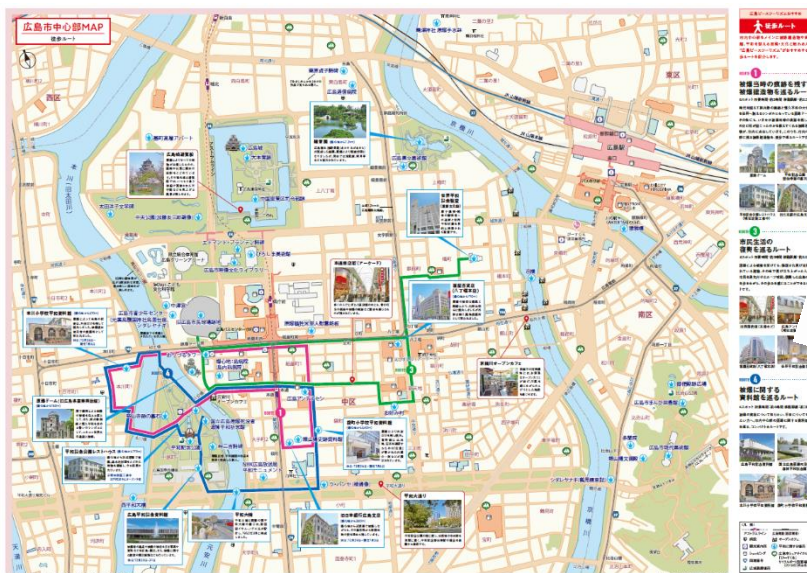


(広島広域観光情報サイト ひろたび)

## 2 懇談会で提起された意見や提案への対応について

### (1) 前回の懇談会（平成31年2月14日）以降の取組 〈平和と文化の一体的な推進によるヒロシマの発信〉

#### リーフレット（日本語版）による情報発信



リーフレット（日本語版）



- ・制作部数 10,000部
- ・配布先 講演会・各種イベントのほか、平和記念資料館や観光案内所等で配架  
また、修学旅行誘致のため、全国の学校へ個別訪問する時などに、関係資料を配布



(平和記念資料館での配架)

## 〈平和記念資料館と関連する施設、被爆遺構などの発信力の強化〉

平和記念資料館(本館)リニューアルオープン(平成31年4月25日)

あの日、きのこ雲の下で何が起こったのか、また、その後、広島の人々がどのような苦しみ、悲しみを背負って生きてきたのかなど、被爆の実相を肌で感じてもらえる展示



### 旧中島地区被爆遺構確認調査現場の一般公開

約250人の市民等が参加し、炭化した畳や板材、土壁等が熱で赤茶色になった焼土層などを見学

開催日 令和元年7月7日

場所 平和記念資料館東館北側



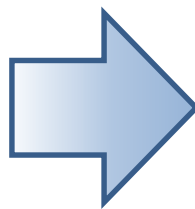
## ・説明版の補修と新設

原爆ドーム南側の説明板の補修（黄ばんでいたパネルの張り替え）

平成31年3月実施



（補修前）



（補修後）

平和大橋歩道橋の説明板の新設（広島北ロータリークラブ寄贈）

平成31年3月実施



（平成31年3月に開通した平和大橋歩道橋）



（設置された説明版）

# 広島市郷土資料館の被爆建物表示板の補修と移設

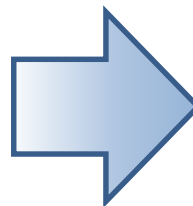
平成31年3月実施



(補修前)



(補修後)



(移設前)



(移設後)

## ・本川小学校平和資料館の休日開館の実施

開始時期 平成31年4月6日（土）から  
（休館日 12月25日～翌年1月4日）

開館時間 9：00～17：00（入館受付は16：40まで）

対応者 シルバー人材センターからの派遣スタッフ2名の交代制（土曜・日曜・祝日等）

運用 土曜・日曜・祝日は、本川小学校の北側の門を利用  
（平日は、正門から入り、学校事務室で受付）

入館状況 8月19日までの利用状況

土曜・日曜・祝日等	2,957人
（1日平均	58人）
平日	14,819人
（1日平均	174人）
合計	17,776人

※ 8月6日 740人訪問



（休日開館の際に開放される北側の門）

## 〈市民・民間等との協働体制の構築〉

### ・市民と市政を活用した情報発信

市民と市政7月15日号に4つのルートを紹介する特集記事を掲載し、市民に周知



(市民と市政7月15日号)

### ・2019年度国際シンポジウム「HIROSHIMAとピース・ツーリズム」(広島国際会議場 30周年開館記念事業)における取組の紹介

広島市のピースツーリズムの取組を紹介

開催日 令和元年7月20日  
 場所 広島国際会議場 ヒマワリ  
 主催者 広島大学平和センター



(シンポジウムチラシ表)



(シンポジウムチラシ裏)



(国際シンポジウムの様子)

## ・ユースピースボランティアへの情報提供（新規）

広島県の青少年が平和記念公園を訪れる外国人に対して、被爆の実相を英語で伝えるガイド活動に係る研修会において、ピースツーリズムの概況を紹介

開催日 令和元年7月28日  
場 所 広島国際会議場  
参加者 大学生・高校生 19人  
主催者 広島平和文化センター

## ・国内ジャーナリスト研修「ヒロシマ講座」でピースツーリズムを紹介（継続）

国内の若手ジャーナリストを対象に核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた世論の醸成を図るために毎年実施している「ヒロシマ講座」において、観光政策部が本市のピースツーリズムについて講義を行うとともに、新たにWEBサイトやリーフレットを活用しながら、参加者が実際に施設を巡る体験を実施

開催日 令和元年7月31日  
研修施設 広島国際会議場  
見学場所 本川小学校平和資料館、  
平和記念公園、  
旧日本銀行広島支店  
参加者 9人



(講義の様子)



(見学の様子)

## (2) 今後の取組予定

### 〈平和と文化の一体的な推進によるヒロシマの発信〉

#### リーフレット（英語版）の制作について

##### ・主旨

外国からの来訪者が、スマートフォン以外の手段でも周遊できるようなリーフレットを制作する。

- ▶ ピースツーリズムの概要と主な施設の情報・写真を掲載
- ▶ 日本に不慣れな外国人旅行者でも分かりやすくするため、メインルートに絞った地図
- ▶ デザイン性の高いリーフレット

##### ・仕様

- ▶ ピースツーリズムリーフレット（日本語版）と同じサイズ
- ▶ 日本語と同様に1万部制作

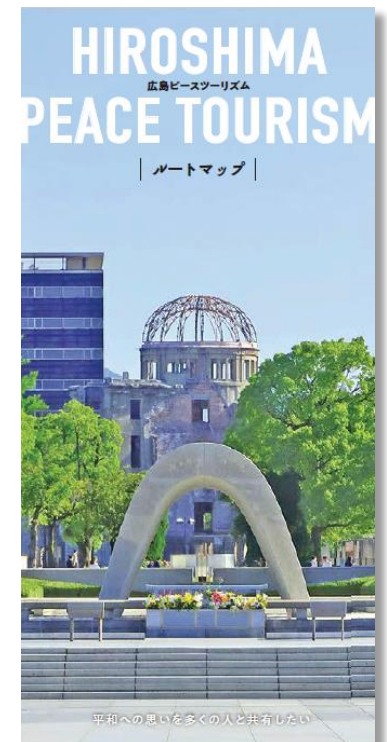
##### ・その他

###### 配布場所

平和記念資料館、東京都観光情報センター、観光案内所等

###### 制作予定

9月末頃



(日本語版リーフレット)

### ・ピースボランティア等の研修会におけるピースツーリズムの情報提供（新規）

平和記念資料館が主催する、「ヒロシマピースボランティア」、「被爆体験伝承者」、「被爆体験証言者」、「平和学習講座の講師」を対象とした研修会において、観光政策部が、ピースツーリズムの概要を紹介

開催日 10月下旬又は11月下旬（予定）

参加者 200名程度（予定）

### ・第37回全国都市緑化ひろしまフェアでのピースツーリズムの情報提供（新規）

全国都市緑化ひろしまフェアの会場に設置される観光情報コーナーにおいて、ピースツーリズムのリーフレットの配架等を実施

開催期間 令和2年3月19日～11月23日（250日間）

会場 中央公園（旧広島市民球場跡地を中心とする区域）及びその周辺

## 3 その他意見交換